



選挙啓発ポスター作品中学生の部 坂賀泉美さんが県で最優秀賞を受賞

国の選挙制度を広く周知し、投票などの推進を啓発することを目的にした「明るい選挙啓発ポスターコンクール」（公益財団法人明るい選挙推進協会など主催）がこのほど行われ、小松島中学校1年生の坂賀泉美さんが徳島県内の中学生の部において最優秀賞（金賞）を受賞しました。

このコンクールに出展された作品は、中学生の部では702点。

この受賞に坂賀さんは「一票が、私たちの住むまちを豊かに変えていくことに繋げて欲しいとの思いを込めて作品を描いた。また輝けるまちにしたいと明るい色彩を使った。このことが一人でも多くの方に伝われば幸い。今回の受賞を光栄に思う」と喜びのことばを述べていました。

この受賞の報告を受けた小松島市選挙管理委員会の佐藤功委員長は「将来、有権者となる本市の若者が、未来のわがまちの発展のため選挙がいかに大事であるかとの思いを多くの方に伝えようとしていることに感激した。これを励みに、明るい選挙推進協会とともに一層の啓発活動に努めたい」と意気込みを語っていました。

今後、作品は12月15日から25日までアスティ徳島にて展示されます。



小松島市民駅伝 すべてのチームが完走



市内各公民館対抗で行われる「第36回小松島市民駅伝大会」が10月26日、JAあいさい緑地周辺で開催され、各地区の代表となった小学生から一般までの選手らがチーム一丸となって力走していました。結果はすべてのチームが完走し、児安公民館チームが見事優勝しました。



新春恒例 徳島駅伝 来年1月4日から6日まで開催

新春の阿波路を駆け抜ける「第61回徳島駅伝」が1月4日（日）から6日（火）までの3日間、徳島県下一周44区間268.2kmで行われます。

大会まであと約1か月となり、第61回徳島駅伝小松島市選手団で監督を務める西川誉さんはこのほど「前は惜しくも5位だったが、チームの実力は着実に上がってきている。次回こそは19年ぶりのメダル（3位以内）を勝ち取り、チームみんなで喜びを共有できるよう、あと1か月しっかり練習して大会に臨みたい。また結果も大事だが、それ以上に出場してくれる中学生や高校生らには、ひとつのタスキをチーム全員でつなぐ駅伝を通して多くのことを学んでもらい、人としての成長を期待している」と駅伝に対する熱い抱負を語っていました。

小松島市内の中継地点は次のとおりです。市民の皆さまの温かいご声援をよろしくお願いいたします。

【小松島市内の中継地点】

ケアハウス健祥会アムス前

【到着予定日時】

1月4日（日）午後1時32分頃

※午後2時20分再出発

